

はじめに

1 まずはかゆみを知ろう!
目次へ戻る

2 かゆみを探点しよう!
目次へ戻る

3 かゆみをやっつけよう!
目次へ戻る

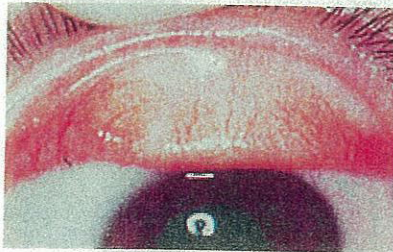
このページを印刷する (PDF:170KB)

① まずはかゆみを知ろう!

(5) こすり過ぎによる目の病気に気をつけよう・・・白内障や網膜剥離など

アトピー性皮膚炎では、顔がとてまかゆくなります。おでこ、髪の毛の生え際、とりわけ目のまわりがとてまかゆくなります。かゆみが強くて目をこすったりたたいたりするために、いろいろな目の病気が発生します。日本眼科医会の発表によれば、アトピー性皮膚炎の患者さんの52.5%が眼瞼炎、39.5%が結膜炎、23.8%が白内障、11.6%が角膜上皮障害、2.1%が網膜剥離という目の病気になっているとのことです。白内障や網膜剥離では、ひどく視力が低下したり失明することもあります。

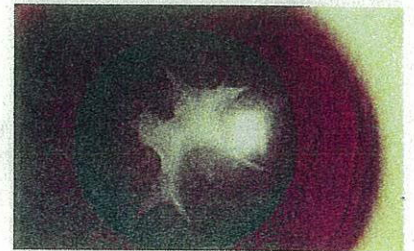
目のまわりに皮膚炎があつてかゆみが強いと、どうしても目を強くこすってしまいます。いつも目をたたっている人もいます。眼瞼炎と結膜炎はアレルギーによるものですが、白内障と網膜剥離はたたくことによつて起こります。アトピー性皮膚炎に伴う目の病気から瞳を守るためには、アトピー性皮膚炎の症状をいち早くコントロールし、かゆみを取り除き、目をこすったりたたいたりするのを止めることが大切です。目に症状がある人は、眼科も受診しましょう。



正常な結膜



アトピー性結膜炎



アトピー白内障

<< 前のページへ 目次へ >>